

久米島の「食」と地域価値創造シンポジウム

～島の「食」に関わる豊かな恵みを次世代につなぐために～

シンポジウム:

日時:2026年 6月3日(水) 13:00-17:35 会場:久米島町 イーフ情報プラザ
※受付開始12:30/オンライン配信あり (久米島町字比嘉160-57)

サイトビジット:

2026年6月2日(火)午後、6月3日(水)午前
久米島の「食」を中心とした産業に関する施設見学ツアー

沖縄県久米島は、豊かな海と大地に育まれた農水産物、そして独自の食文化を有する島です。一方で、人口減少や担い手不足、気候変動、流通環境の変化など、地域を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中で、島の「食」をいかに守り、育て、次世代へとつないでいくかは、地域の持続可能性そのものを左右する重要な課題です。本シンポジウムでは、早稲田大学とその関係者による研究知見や実践事例を共有するとともに、久米島の生産者、事業者、行政関係者の皆様との対話を通じて、「食」を軸とした地域価値の創造について、一次産業、加工、観光など多様な分野を横断しながら、島嶼地域ならではの強みを活かした未来像を描くことを目的としています。アカデミアと産業界、地域が互いの知と経験を持ち寄り、新たな連携と共創の可能性を見出す場となることを期待し、本シンポジウムを開催いたします。

当日プログラム

13:00-13:05	開会挨拶	久米島町長
13:05-13:45	地元企業による取組紹介	
13:45-14:00	休憩 (地元企業による特産品展示)	
14:00-14:30	基調講演	菊地唯夫(ロイヤルホールディングス株式会社 代表取締役 会長/料飲稲門会 会長)
14:30-16:10	話題提供	オーガナイザー:朝日 透(早稲田大学 理工学術院 教授/先進理工学部長・研究科長) ・前田 裕二(NTT株式会社 宇宙環境エネルギー研究所長) ・竹山 春子(早稲田大学 カーボンニュートラル社会研究教育センター 副所長) ・穴井 豊昭(九州大学 農学研究院 教授) ・西田 亮也(株式会社TOWING 取締役CTO) ・田中 康輔(株式会社パソナ農援隊 代表取締役) ・大村 智則(株式会社コラゾン 代表取締役) ・下川 哲(早稲田大学 WCANS 副所長) ・山下 春幸(HAL YAMASHITA東京 エグゼクティブシェフ 一般社団法人日本飲食団体連合会 副代表理事)
16:10-16:30	休憩 (地元企業による特産品展示)	
16:30-17:30	パネル ディス カッション	【ファシリテーター】 竹山 春子 【登壇者】 ・上原 万里子(東京農業大学副学長/日本農芸化学会 会長) ・早川 禎宏(株式会社島津製作所) ほかに上記登壇者
17:30-17:35	閉会挨拶	竹山 春子

参加申込(参加費無料)
×切(現地参加):5/11(月)



現地参加



オンライン